

GUNDAM AGE-2 NORMAL



MASTER GRADE MODEL

MOBILE SUIT GUNDAM AGE



AGE-2
「ガンダムAGE-2 ノーマル」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。

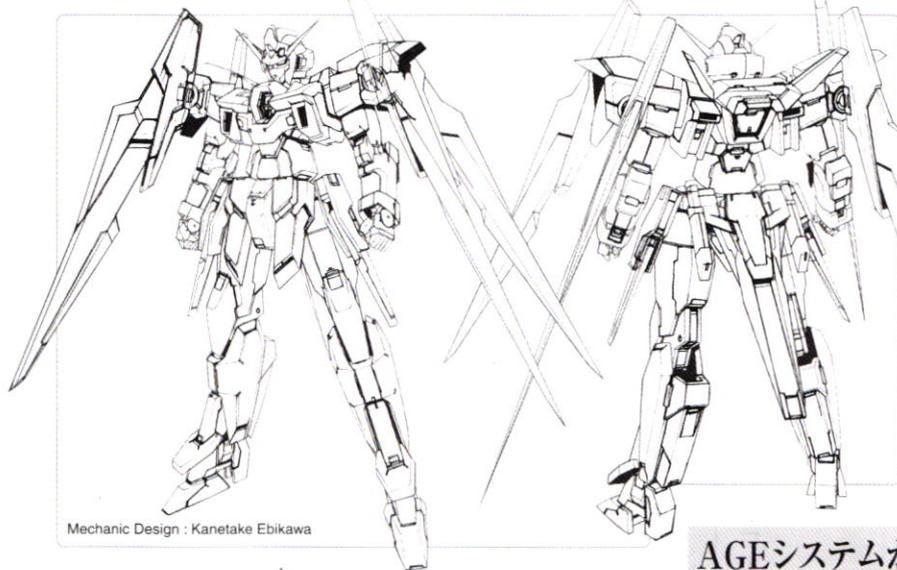


ストーリー

地球圏を襲う謎の存在UEの正体は、かつて失敗した火星移住計画における移住者たちの生き残りであった。彼らは自らをヴェイガンと名乗り、生活の場を再び地球圏に求めて戦いを仕掛けて来ていたのである。地球連邦軍とヴェイガンが本格的な戦争状態に突入して十数年が経過し、戦いが膠着状態にある中、フリットの息子であるアセム・アスノは、突然襲来したヴェイガンのMSを馬小屋に隠されていたガンダムAGE-1で撃退することに成功。やがてガンダムに乗って戦うことを運命的な

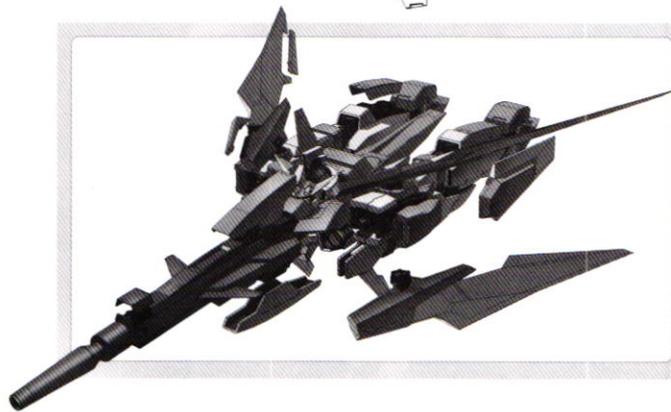
ものに感じるようになるが、そんな矢先、友人だと思われていた転校生ゼハート・ガレットがヴェイガンより送り込まれたスパイであることが判明。その事実はハイスクールを卒業して軍に入隊したあとも、アセムを悩ませ続ける。戦艦ディーヴァに配属され、ガンダムAGE-2を得て戦果を上げつつも、特殊能力者であるXラウンダーとしての素養がないことに焦りを感じるアセムだったが、戦いの中で、ついには自分なりの戦い方を見つけ出してゆくのだった。

GUNDAM AGE-2 NORMAL



Mechanic Design : Kanetake Ebikawa

フリット・アスノとAGEシステムによって開発されたガンダムAGE-1は、ウェアシステムなどを用いることによって多目的戦闘機能に優れたヴェイガンのMSに対抗したが、あくまで暫定的な対抗策であり、戦争が激化するに伴い、一般の連邦軍MSへの技術的フィードバックも視野に入れた「ガンダム」の基本スペックの底上げは急務であった。そこで、すでに連邦軍の要職にあったフリット自身が指揮を執り、軍のMS技術研究部門が総力を挙げて開発したのがガンダムAGE-2である。変形機構の導入による推進力の大幅な向上や火力運用の効率化、ウェアシステムの改良も行われ、ツインドッズキャノンを装備することでAGE-2ダブルバレットへの換装も可能となっている。



Mechanism illustration : BEE-CRAFT

AGEシステムが導き出した戦場での優位性

遮蔽物の少ない宇宙空間での戦闘において、敵対する相手との相対的なポジショニングは勝敗を分ける重要な要素である。それは絶えず優位な位置をキープすることを可能にする運動性が重要視されるということであり、この問題に対してヴェイガンは、MSセダスに長距離航行以外の目的を変形機構を持たせることで1つの解答を示した。いわゆる「高速移動形態」への変形であり、ガンダムAGE-2の開発にあたり、AGEシステムは「ストライダーフォーム」として、その機能をガンダムに与えることを提案した。これによってAGE-2は単独でより多様な戦闘に対応できるようになり、また短時間での変形を可能にした結果、これを応用した近接戦闘戦術を確立していく。メインウェポンであるハイバードッズライフルは、バレルの延長によりビームの“回転数”を上げてその収集度を増し、ノーマルのドッズライフルをはるかに上回る威力を実現している。

アンバット攻略戦後の世界情勢

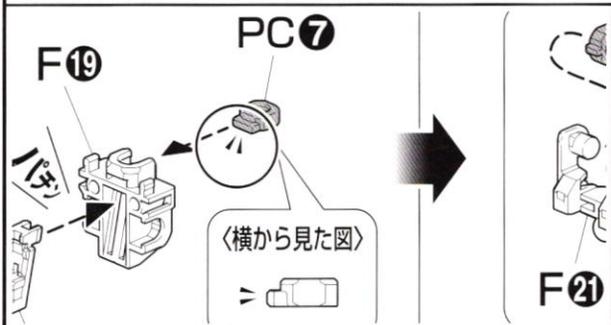
グルーデック・エイノアが指揮する戦艦ディーヴァの働きによって、UEことヴェイガンの宇宙要塞アンバットは攻略されたが、その後地球連邦軍はグルーデックを反逆者として収監。謎の敵であったヴェイガンの正体を暴き、反撃を開始したのは軍の指示があったからこそである事実をすり替えた。これに伴い「ガンダム」は徹底抗戦を唱える地球圏の象徴として宣伝され、その開発者であるフリット・アスノが軍の中で異例のスピードで昇進を遂げることに要因となった。地球圏でのMSの開発は、ガンダムAGE-1の登場以降、その機体や戦闘データを分析することで飛躍的に進歩し、AGE-2の開発を待たずして、ジェノアスII、シャルドール改、そしてAGE-1の機能を最も継承した量産機アデルなどが実戦に投入されている。しかし、これら連邦軍の急激な軍備増強によってヴェイガンとの戦いは膠着状態となり、戦争の長期化が懸念されるようになってゆくのだった。



組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

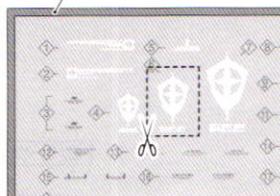
※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

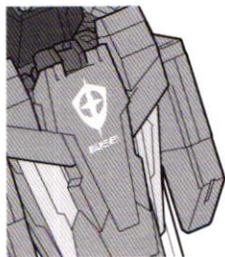
①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

保護シート



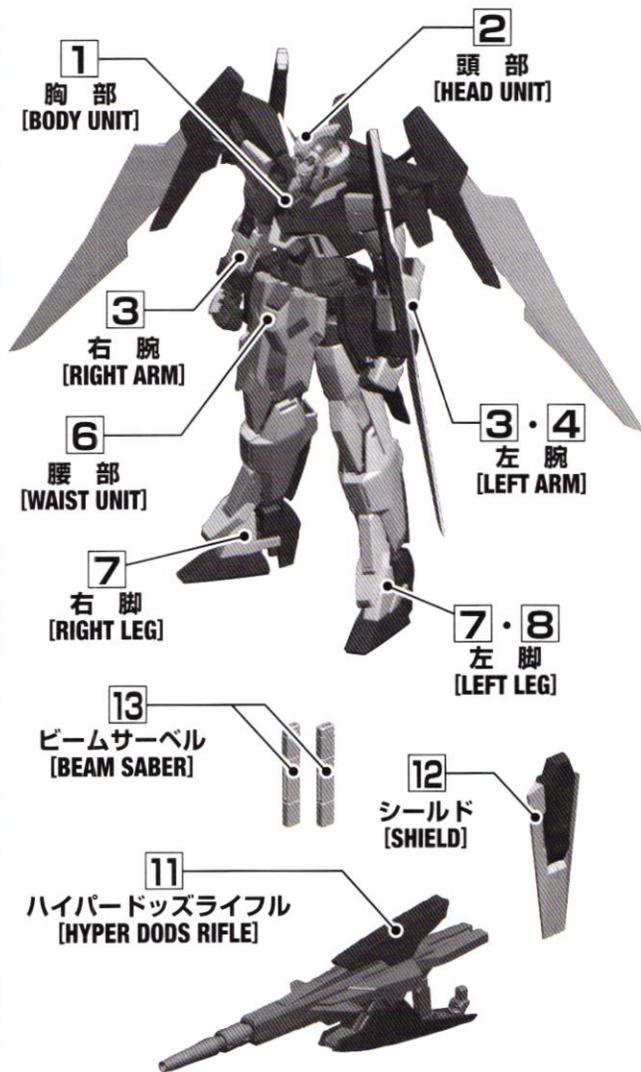
②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。



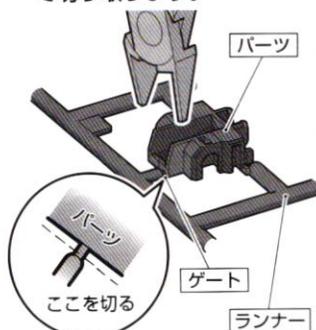
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう

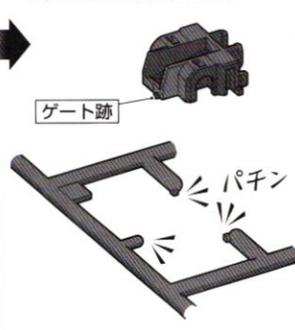


パーツの切り取りかた

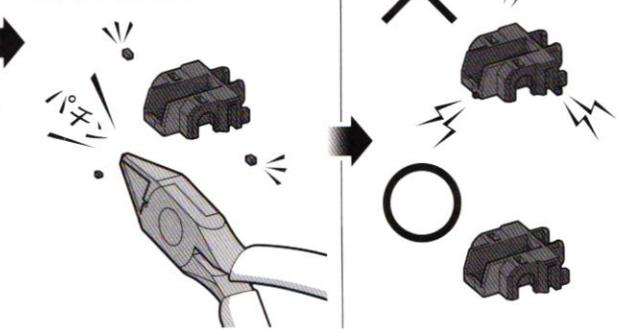
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



⚠ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

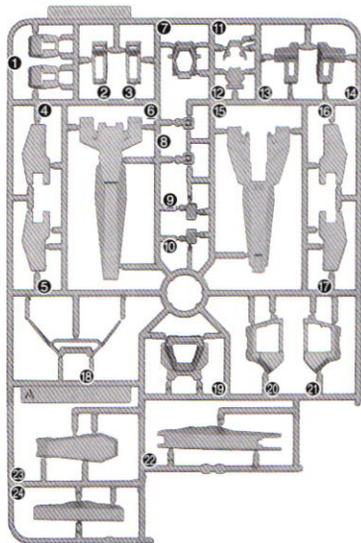
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどきれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもあります。気を付けて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

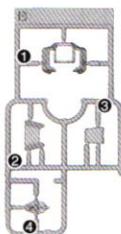
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

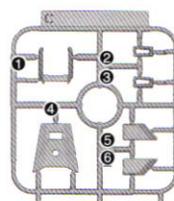
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



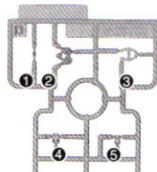
Bパーツ
(スチロール樹脂: PS)



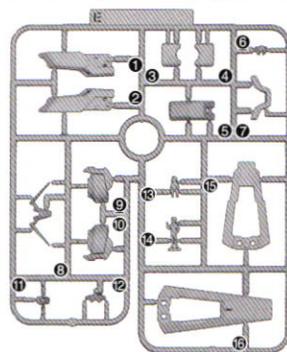
Cパーツ
(スチロール樹脂: PS)



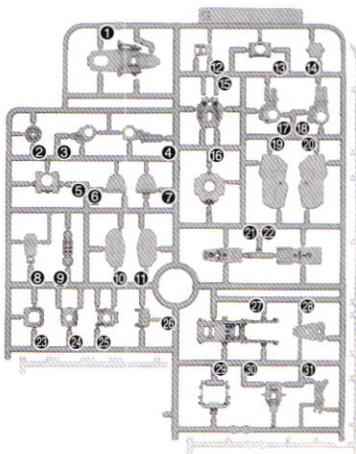
Dパーツ
(スチロール樹脂: PS)



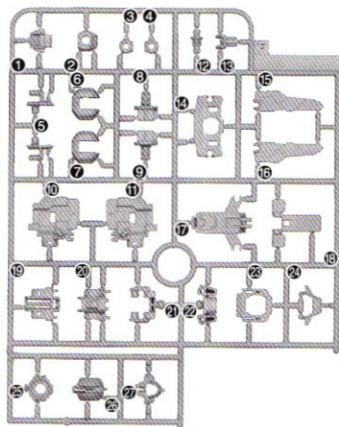
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



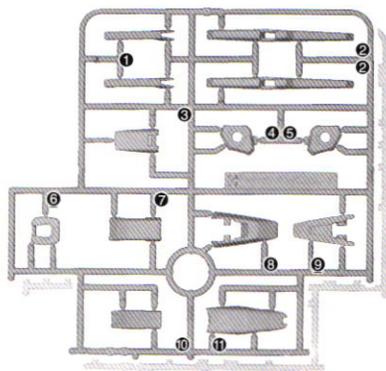
Gパーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)



Fパーツ (スチロール樹脂: PS)

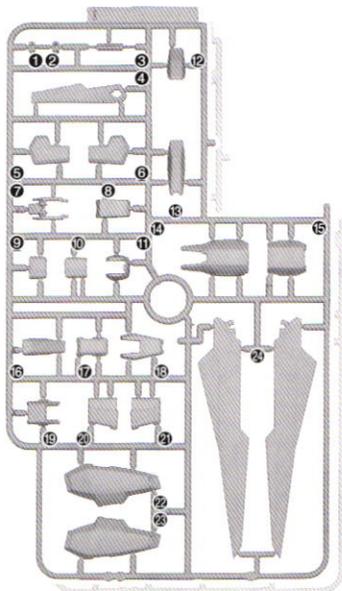


Hパーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)

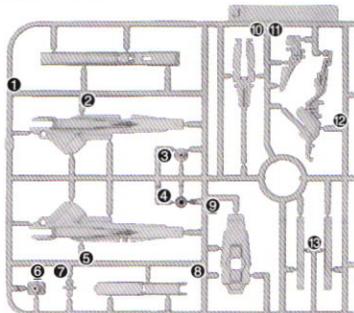


Iパーツ (×2)

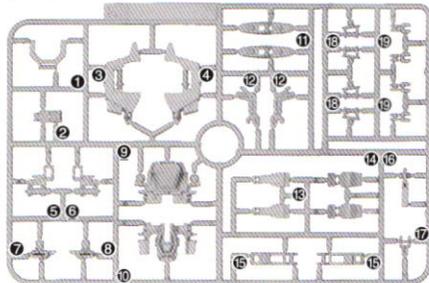
(スチロール樹脂: PS)



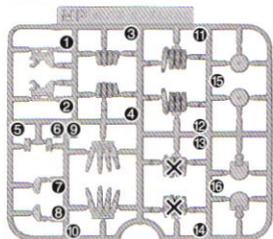
Jパーツ (スチロール樹脂: PS)



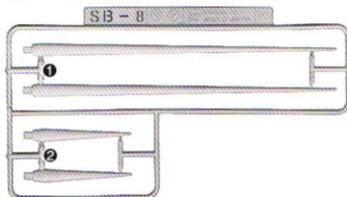
Kパーツ (スチロール樹脂: PS)



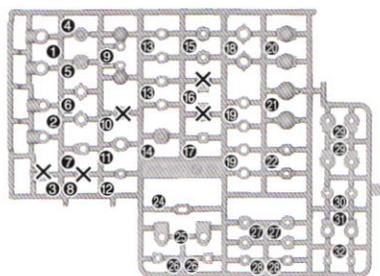
MPパーツ (スチロール樹脂: PS)



SB-8パーツ (スチロール樹脂: PS)



PC-207B (ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール.....1枚
 シルバーシール.....1枚
 マーキングシール.....1枚
 ガンダムデカル.....1枚

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際にご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受け付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12
 (株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	その他の部品
部品代	150円	各60円	各60円
郵送料	200円	80円	120円

・電話受付時間 月～金曜日
 (祝日を除く) 10:00～16:00
 ・電話番号はよく確かめてお間違
 いのないようご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

0176938

1/100SCALE MGシリーズ
 ガンダムAGE-2 ノーマル

必要な部品の記号・番号・数量をかく

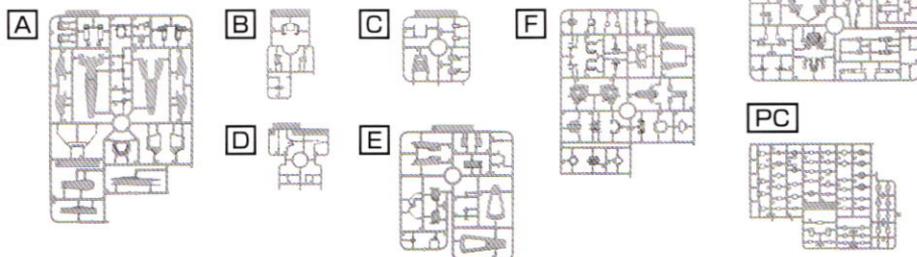
●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)
 ・日中ご連絡可能な電話番号 () (才)
 R2156349 12.08
 2012.08/T・ON

※コピー使用可

1 BODY UNIT



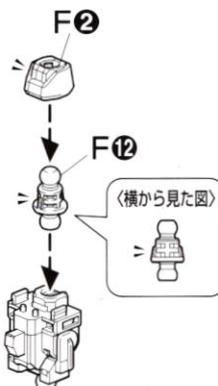
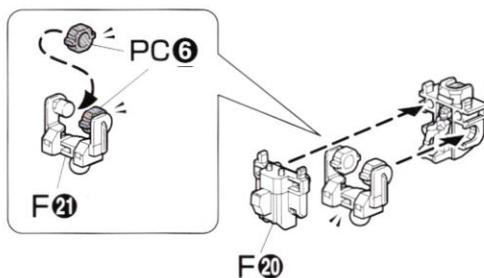
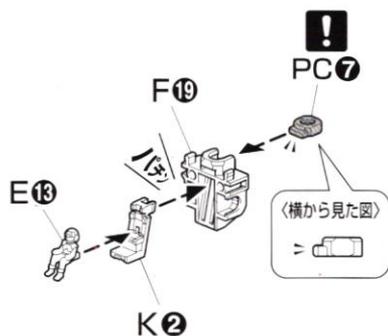
・組立1で使用するパーツ



・シルバーシール

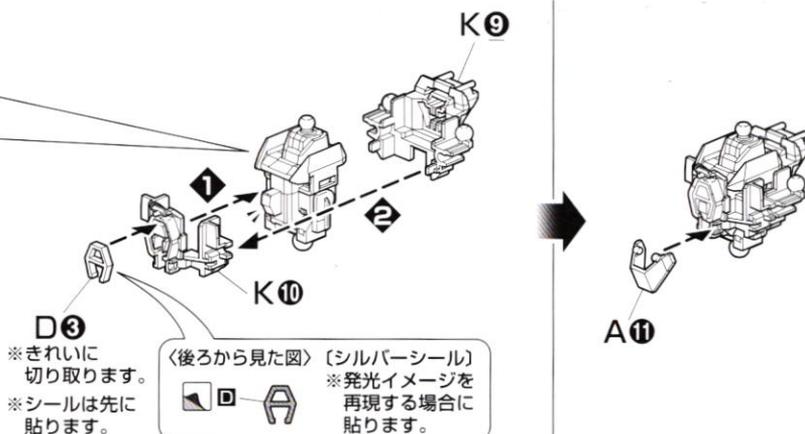
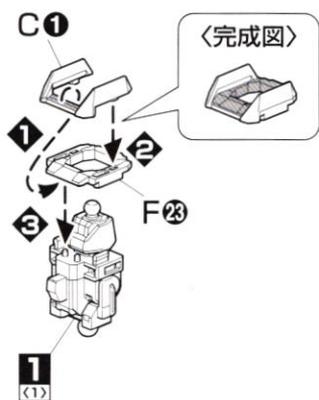
1 (胸部の組立)

(1) BODY UNIT



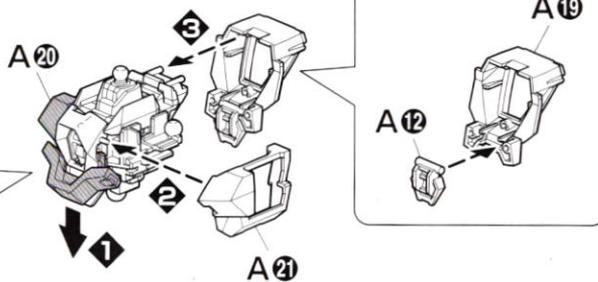
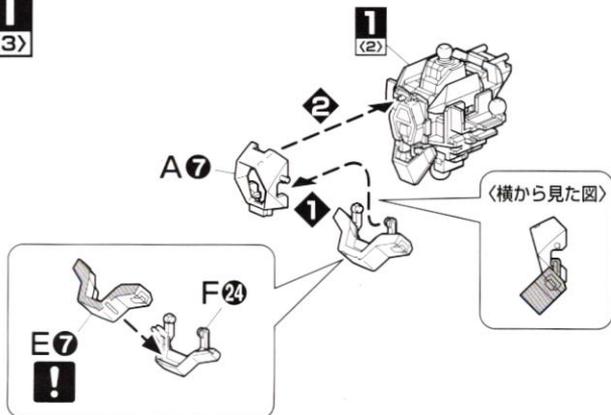
1

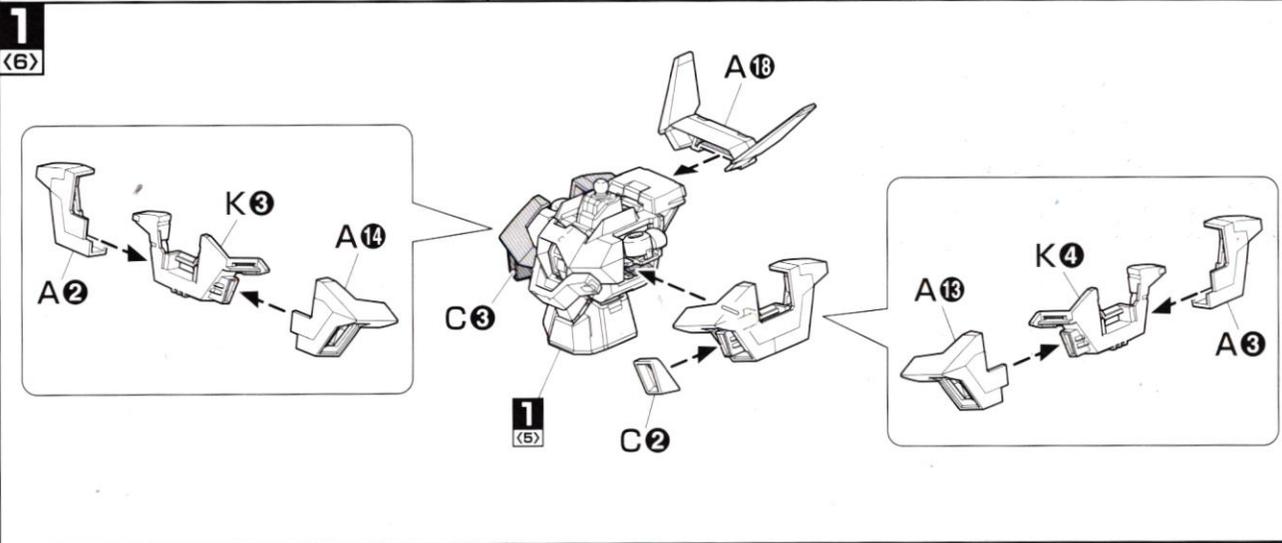
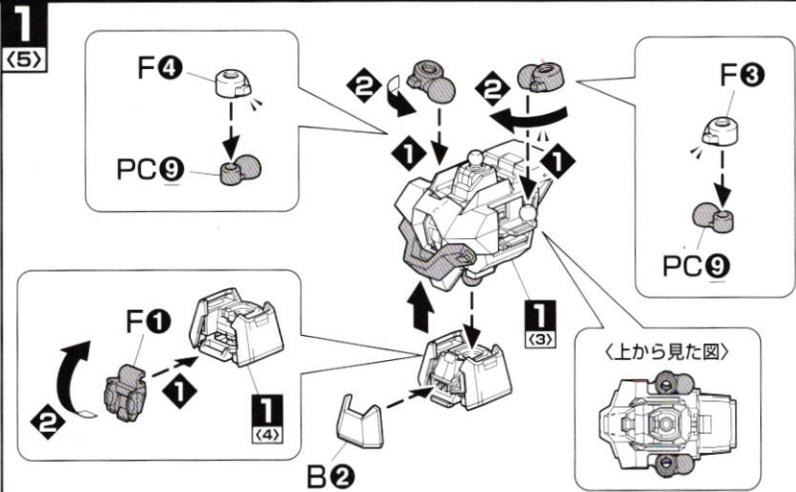
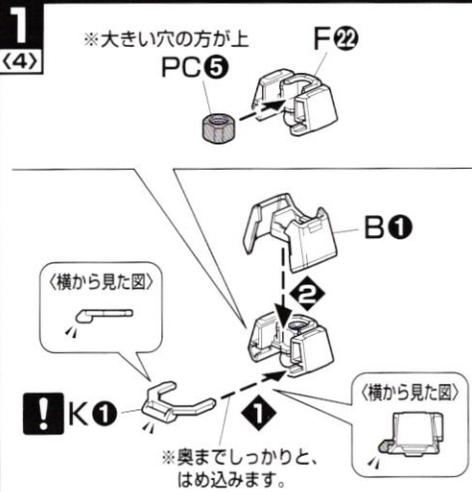
(2)



1

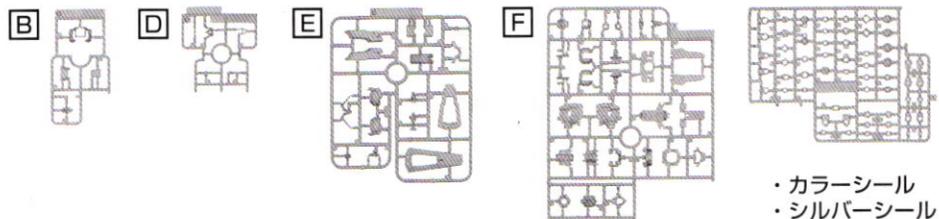
(3)





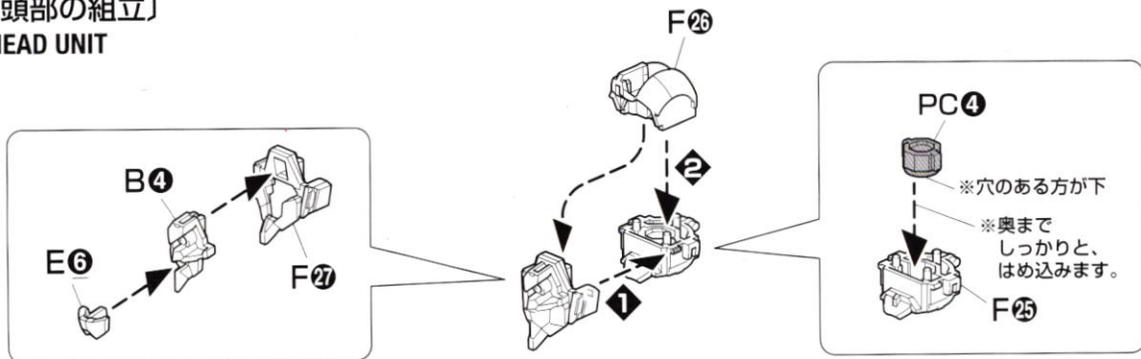
2 HEAD UNIT

・組立2で使用するパーツ



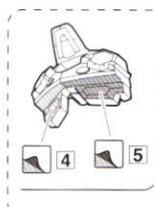
2 (頭部の組立)

(1) HEAD UNIT

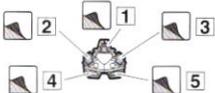


2
(2)

※シールは先に貼ります。

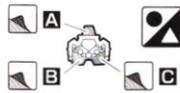


〈前から見た図〉



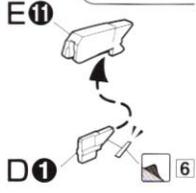
(カラーシール)
※発光イメージを再現する場合には、貼らないでください。

〈後ろから見た図〉



(シルバーシール)
※発光イメージを再現する場合には貼ります。

〈横から見た図〉



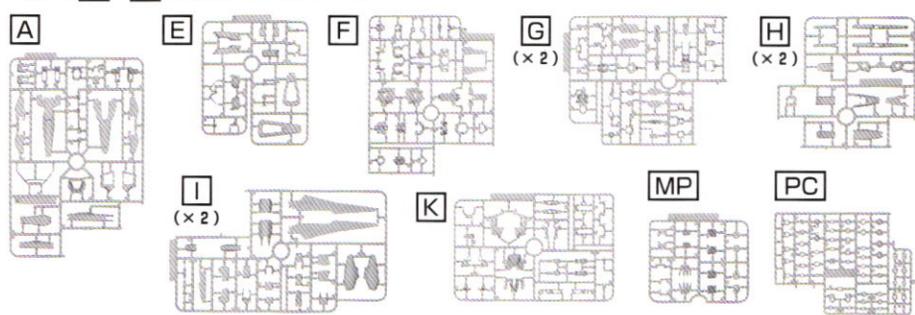
E12



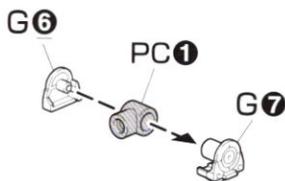
3 4 ARM UNIT



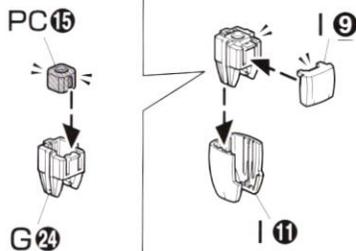
・組立3・4で使用するパーツ



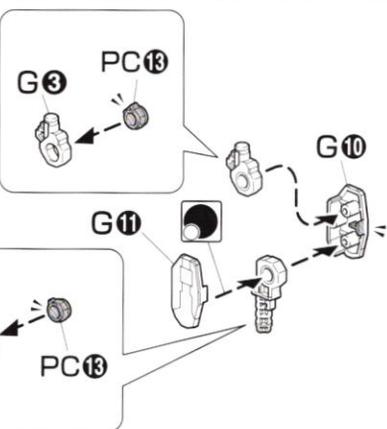
3 (1) x2 〔腕部の組立〕 ARM UNIT



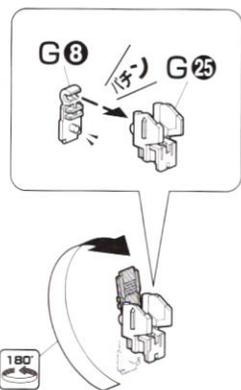
3 (2) x2



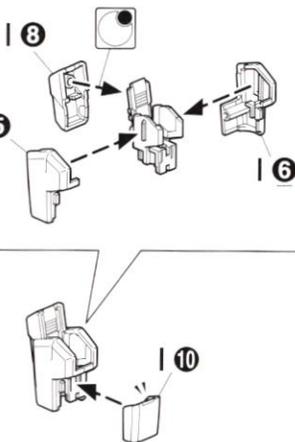
3 (3) x2



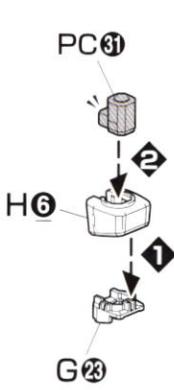
3 (4) x2



3 (5) x2



3 (6) x2



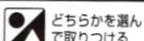
3 (7) x2



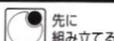
※組立図中の記号説明



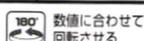
シールの番号



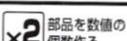
どちらかを選んで取りつける



先に組み立てる



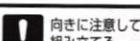
数値に合わせて回転させる



x2 部品を数値の個数作る



後から組み立てる



向きに注意して組み立てる

3 **(7)** **x2**

PC29 H6 H4 PC25 H11 K18

PC29

〈横から見た図〉

3 **(8)** **x2**

G2 PC27 G6

3 **(9)** **x2**

G29

※奥までしっかりと、はめ込みます。

I20 I21

3 **(10)** **RIGHT ARM**

(1) (2) (3)

3 **(11)**

MP16 MP15 E3 MP2 MP8 MP6

※ミソに合わせて組み立てます。

3 **(12)**

(10) (11) MP4

3 **(9)**

(9) (2) A1 F6

4 **(1)** **LEFT ARM**

(1) (2) (3)

4 **(2)**

MP16 MP15 E4 MP1 MP6 MP7

※ミソに合わせて組み立てます。

4 **(1)**

(1) (11) MP9 MP3

4 **(3)**

(9) (2) A1 F6

5 **UPPER BODY**

(2) (1)

2で作った頭部

1で作った胸部

A.G.141-

ヴェイガンによる地球圏への攻撃は激しさを増し、ついに連邦軍総司令部ビッグリングをめぐる攻防戦が繰り広げられるまでに至った。ディーヴァ、ガンダムAGE-2により連邦軍はからくも勝利を収めるものの、ヴェイガンの侵攻は続く。



「お前のような優しい奴は戦うべきじゃない」—卒業式の日、そう言い残してアセムの前を去ったゼハートは、ヴェイガンの戦士となり、赤いモビルスーツ・ゼイドラを駆って再び姿を現した。父との葛藤、クラスメイトであったロマリへの想いに心乱れる中、それでもかつて共に学生時代を過ごしたゼハートに対し、戦うことへの疑問を投げかけるアセム。しかし戦士としての覚悟を決めたゼハートにその想いは通じず、アセムは大敗を喫してしまう。力の及ばない自分に負い目を感じ、MSの操縦において超人的な力を発揮するとされる“Xラウンダー”の力を求めるアセムであったが、しかし即物的な力は、彼のコンプレックスを取り除いてはくれなかった。



※画像はイメージです。

地球圏への侵攻を進めるヴェイガンは、ついに軌道上に浮かぶ連邦軍の本拠地ビッグリングへの攻撃を開始した。迫り来る艦隊と大量のMS部隊を相手に、ビッグリング司令官となったフリットは、まるで相手の動きを先読みするかのような見事な采配で対抗、戦いを有利に進めてゆく。そんな中、ゼハートは兄であるデシルと共に、それぞれゼイドラ、クロノスで出撃、アセムのガンダムAGE-2、ウルフのGバウンサーをはじめとするディーヴァのMS部隊を追い詰めてゆく。しかしそこにAGE-1フラットに乗ったフリットが参戦。かつての敗北をトラウマとして抱えるデシルは激しい怒りをあらわにして対するが、すでにビッグリング攻防戦の決着はついていた。

PAINTING [塗装] ガンダムAGE-2 ノーマル 指定色

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

頭部などの塗装色
ホワイト (100%)
+ネービーブルー (少量)

腹部などの塗装色
モンザレッド (100%)

武器、関節などの塗装色
グレー (80%)
+ブラック (20%)

胸部などの塗装色
インディブルー (60%)
+ホワイト (40%)
+ブルー (少量)

インテークなどの塗装色
イエロー (60%) + ホワイト (30%)
+オレンジ (10%)

目、顔センサーなどの塗装色
下地にシルバー (100%)
+クリアブルー (50%)
+クリアグリーン (20%)
+クリア (30%)

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

PILOT [アセム・アスノ]

ガンダムAGE-1の開発者でありパイロットだったフリット・アスノの息子。ハイスクールを卒業後、軍に志願。戦艦ディーヴァのウルフ・エニアクル率いるMS隊に配属され、ガンダムAGE-2のパイロットとなる。パイロットとしても名を馳せ、すでに軍でも確固たる地位を築いていた“偉大な父”フリットに強いコンプレックスを抱く。また同時に、学生時代に友

情を深めつつも実はヴェイガンの人間であったゼハート・ガレットに対しても同じMSパイロットとしてライバル心を燃やし、戦争という大きな状況に翻弄されながらも、青年期特有の苦悩と戦い成長してゆく。ウルフの死、ゼハートとの対決によって戦うことに対して自分なりの答えを見出し、その後、軍の特務部隊の隊長を任されるまでになった。

アセム・アスノ (制服)

髪の色
ホワイト (75%)
+イエロー (15%)
+薄茶色 (10%)

肌の色
薄茶色 (50%)
+ホワイト (50%)

手、ブーツの塗装色
ブラック (70%)
+ホワイト (30%)

手、ブーツの塗装色
ブラック (70%)
+ホワイト (30%)

スポンの色
ホワイト (100%)
+インディブルー (少量)
+ピンク (少量)

肩、ベルトの塗装色
グレー (70%)
+ホワイト (30%)

アセム・アスノ (パイロットスーツ)

本体ホワイト部の塗装色
ホワイト (100%)

本体ライトブルー部の塗装色
ホワイト (100%)
+インディブルー (少量)
+ピンク (少量)

本体ブルー部の塗装色
インディブルー (55%)
+ホワイト (25%)
+パープル (20%)

ベルト、ライトブルー部の塗装色
グレー (70%)
+ホワイト (30%)

パイザーの塗装色
ペールグリーン (100%)



ワンポイントステップ ~One point step~

スミ入れしてみよう!

ガンダムマーカ- / スミ入れ用 (別売り) などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]



[after]

Beam Vulcan



変形時に肩から露出するビームバルカンの形状を精密に再現。

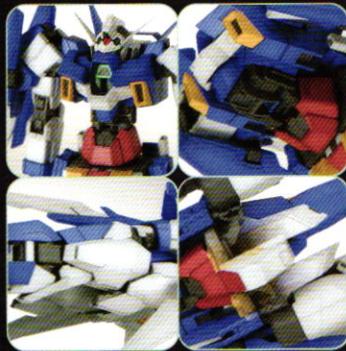
Landing Gear



ランディングギアはMGならではの構造により各所が展開し、駐機時を再現できる。

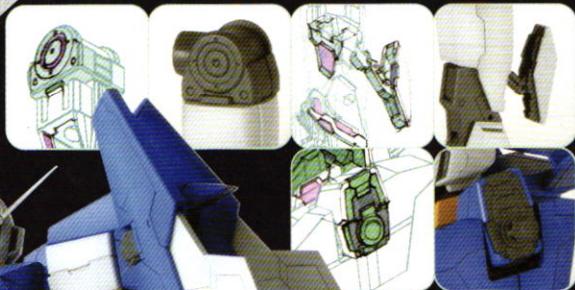
Transformation

最大の特徴であるスライダフォーマムへの変形シーケンスを各所スライドギミックなどにより完全再現。



Mechanism

可動箇所近くの装甲裏や内部フレーム表面など、随所に高密度なディテールを再現。



Cockpit



コックピットハッチは開閉し、1/100スケールのパイロットスーツフィギュアが搭乗。乗降時におけるシートのスライドギミックを再現。

Hand Parts



組み替え式のハンドパーツは、AGE-2ノーマルならではのアクションを演出。

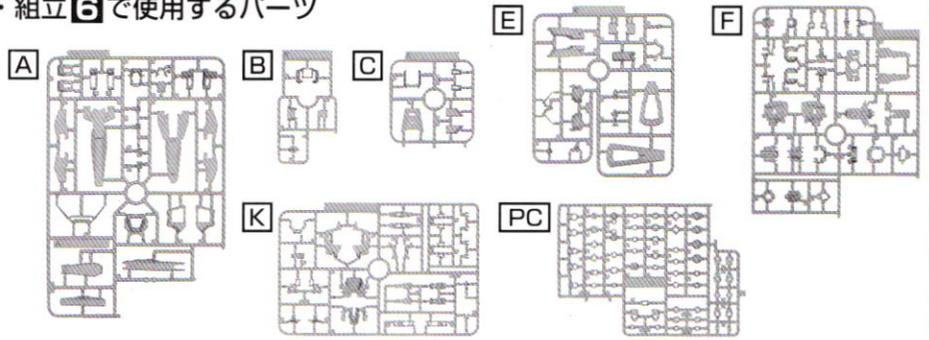
Hyper Dods Rifle

ハイバードッズライフルは、リアアーマーにマウントが可能。グリップは可動式。ストック部は引き出しを再現。収納時にはスライダフォーマムの機首として機能する。

6 WAIST UNIT



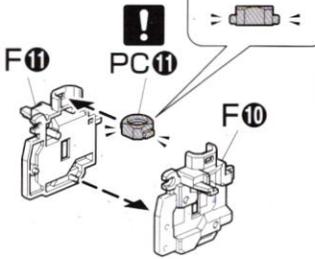
・組立6で使用するパーツ



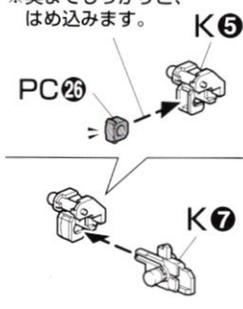
6 (腰部の組立)

6 (1) WAIST UNIT

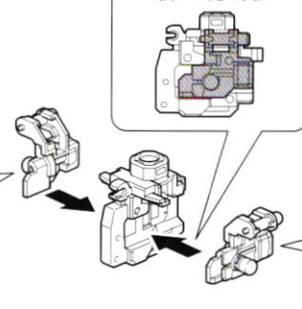
〈前から見た図〉



※奥までしっかりと、はめ込みます。

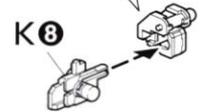


〈横から見た図〉

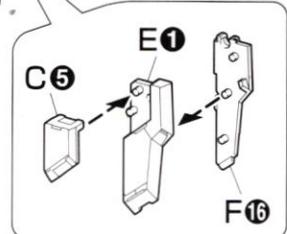
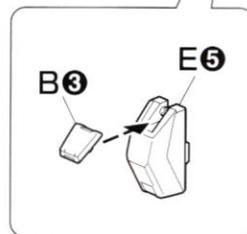
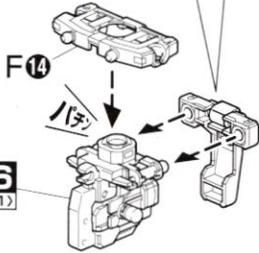
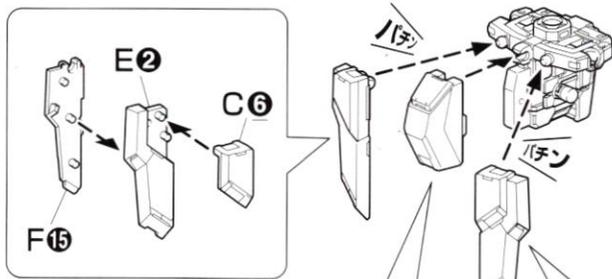
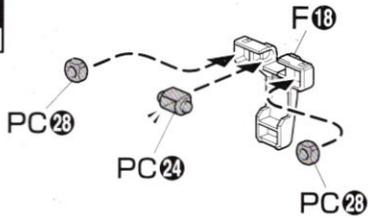


K6 PC26

※奥までしっかりと、はめ込みます。

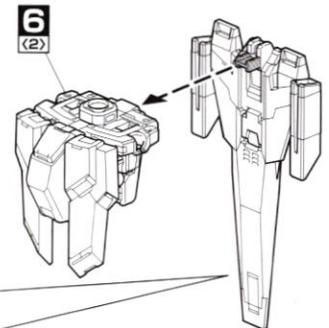
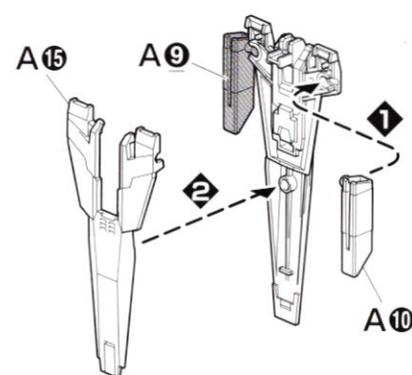
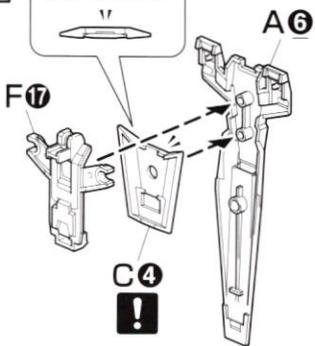


6 (2)



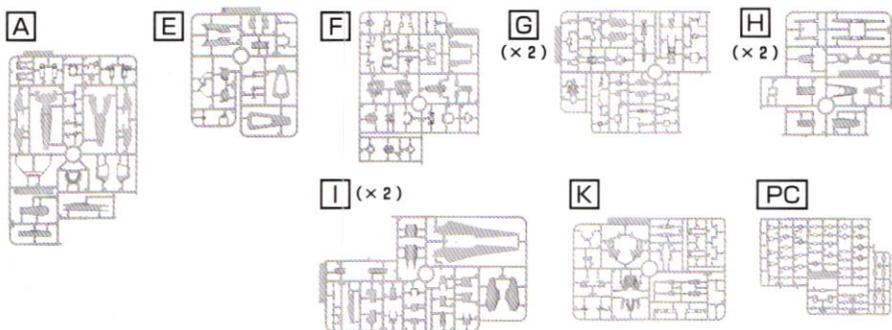
6 (3)

〈上から見た図〉

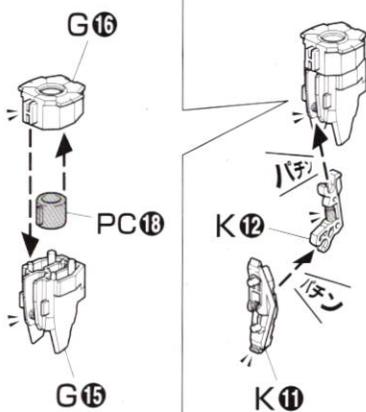


7 8 LEG UNIT

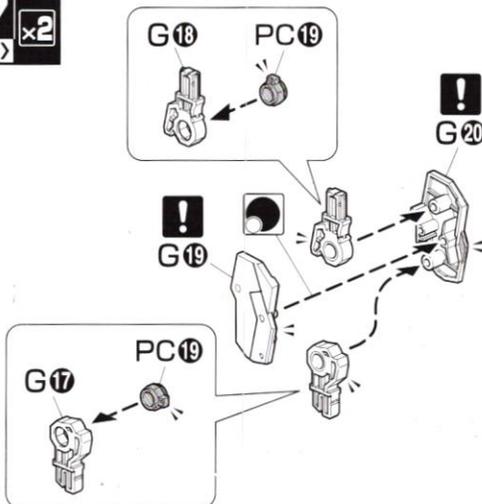
・組立7・8・10で使用するパーツ



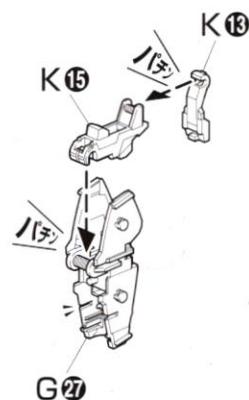
7 (1) x2 (脚部の組立) LEG UNIT



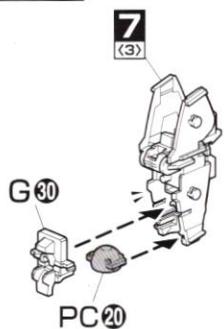
7 (2) x2



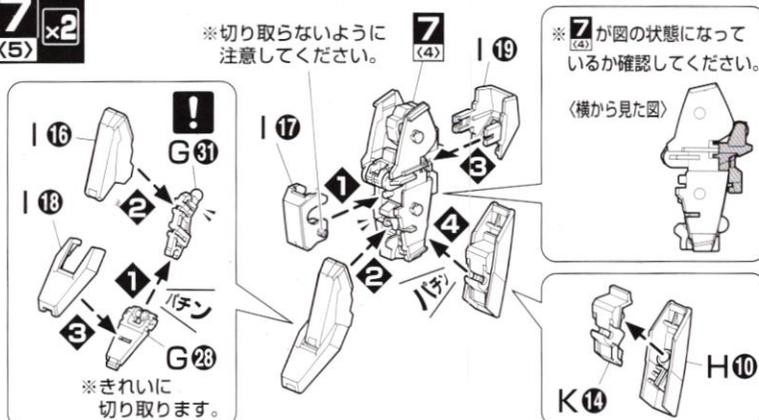
7 (3) x2



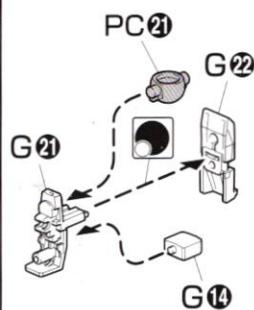
7 (4) x2



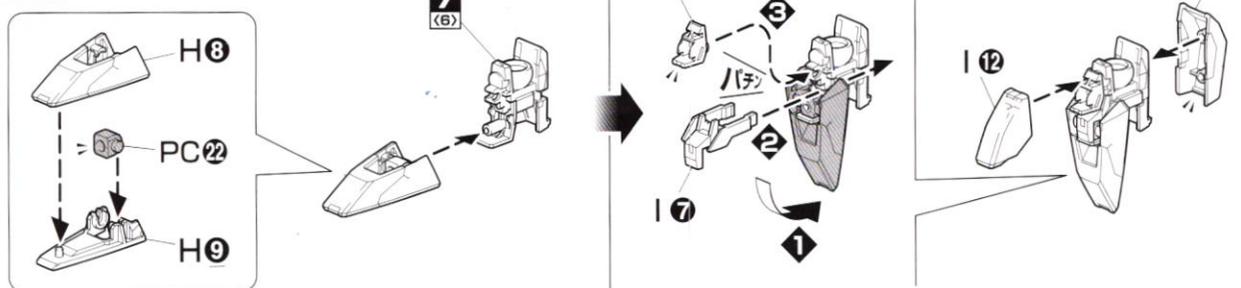
7 (5) x2



7 (6) x2



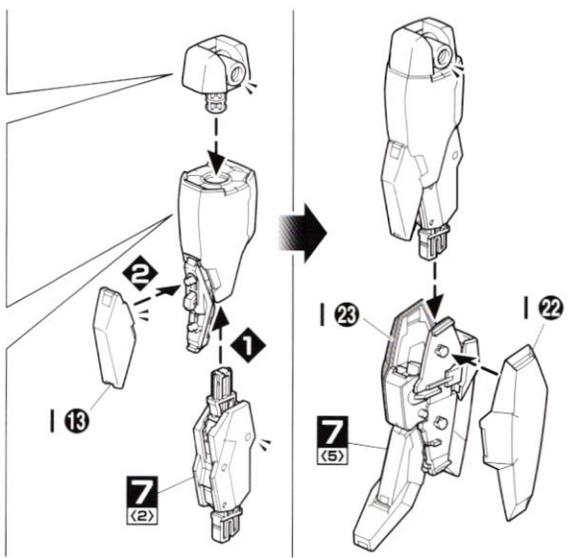
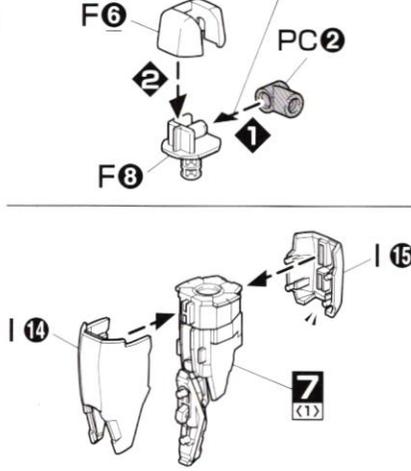
7 (7) x2



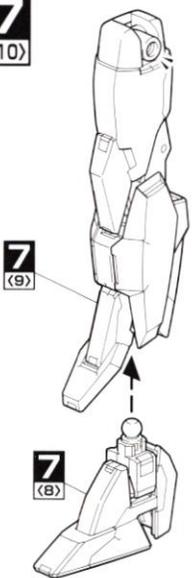
7
(8) **x2**



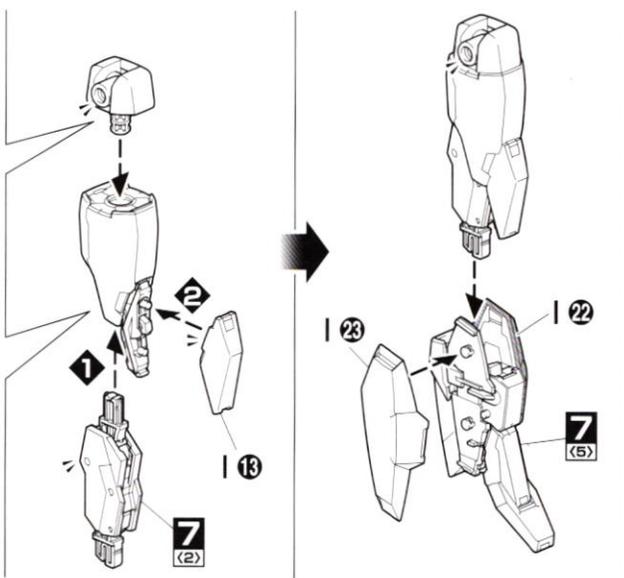
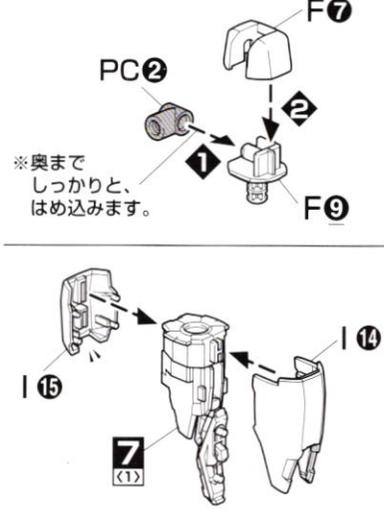
7 [右脚の組立] **(9)** **RIGHT LEG**
※奥までしっかりと、はめ込みます。



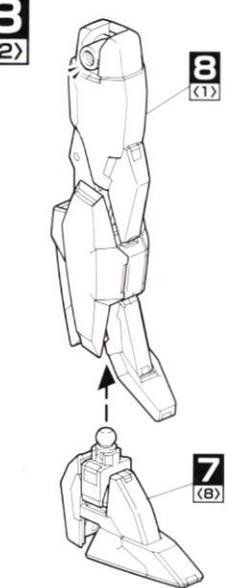
7
(10)



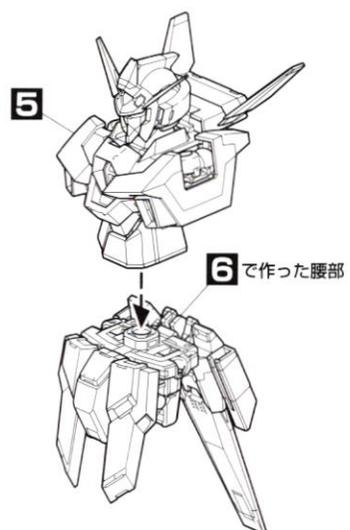
8 [左脚の組立] **(1)** **LEFT LEG**
※奥までしっかりと、はめ込みます。



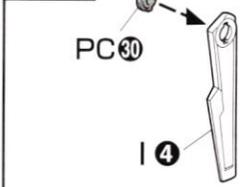
8
(2)



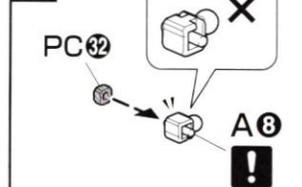
9 [本体の完成] **BODY ASSEMBLE**



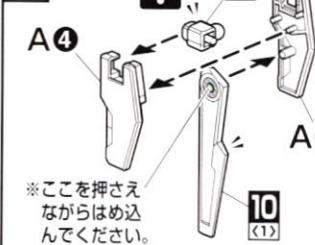
10
(1) **x2**



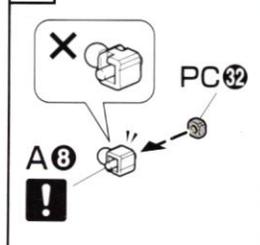
10
(2)



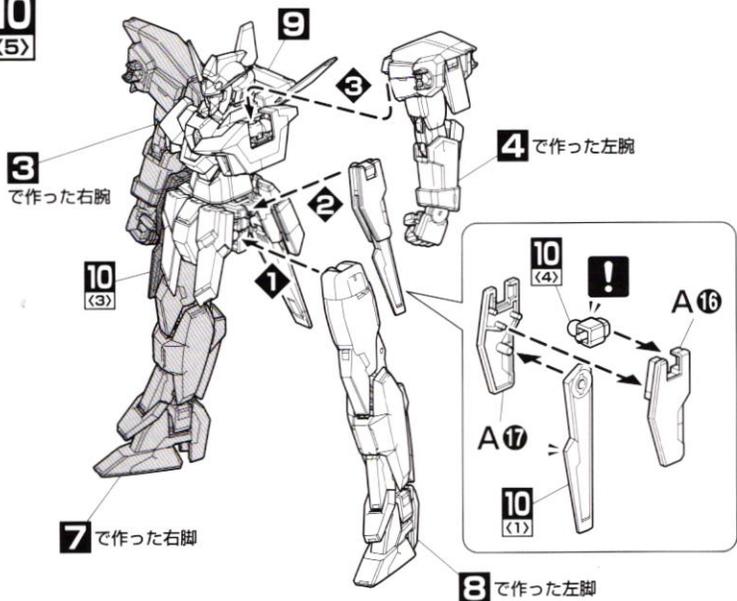
10
(3)



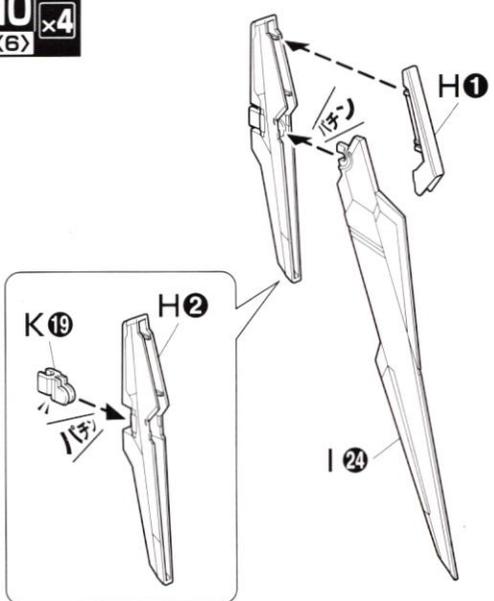
10
(4)



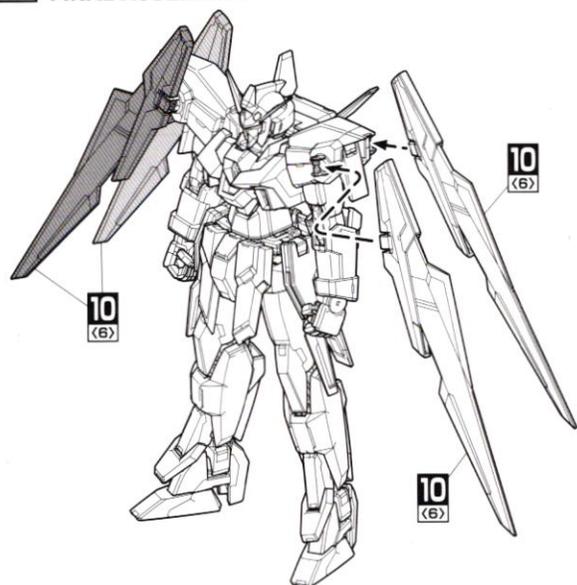
10
(5)



10
(6) x4

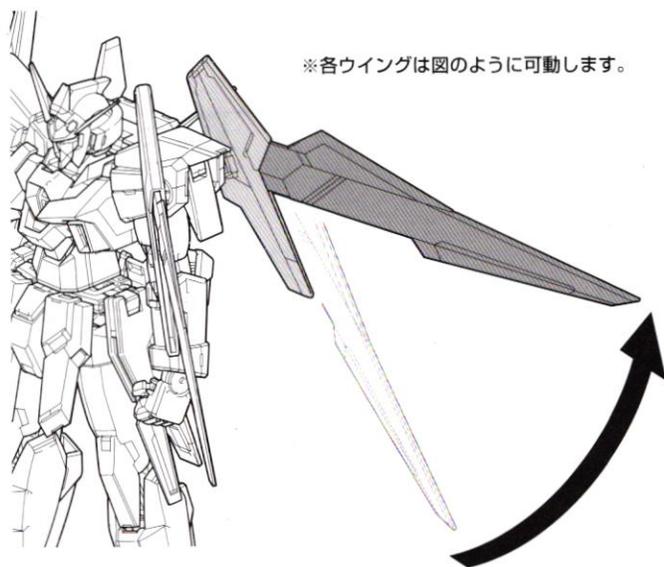


10 (完成)
(7) FINAL ASSEMBLE



《ウイングの可動》

※各ウイングは図のように可動します。

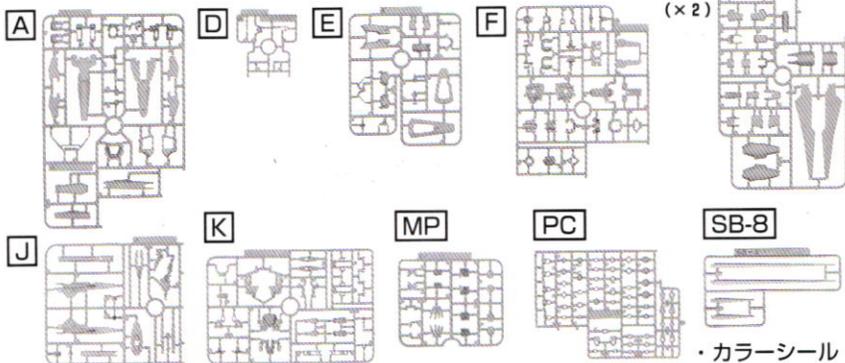


※E10は好きなところに飾ってください。

11 12 13 WEAPONS



・組立 11・12・13・14 で使用するパーツ



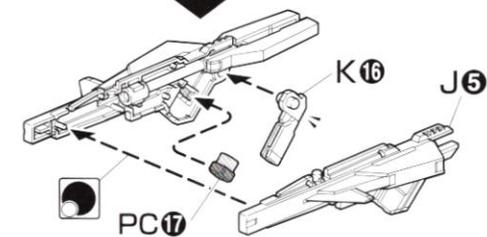
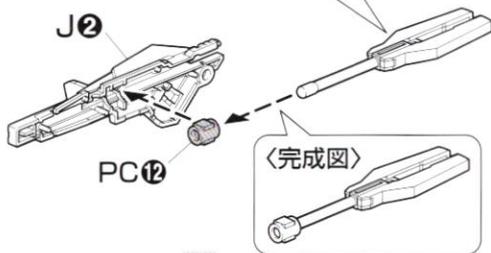
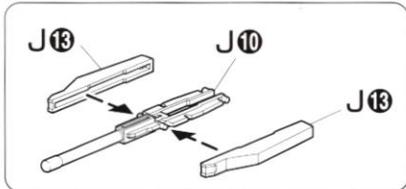
※組立図中の記号説明

! 向きに注意して組み立てる

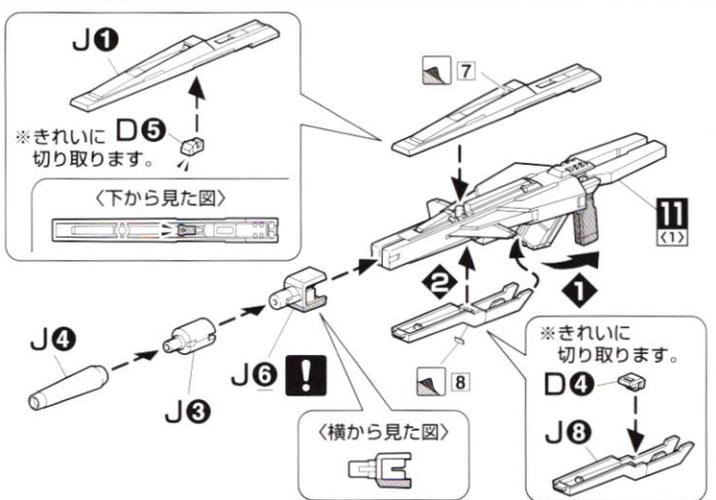
x4 部品を数値の個数作る

11 (ハイパードッズライフルの組立)

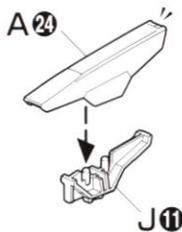
11 (1) HYPER DODS RIFLE



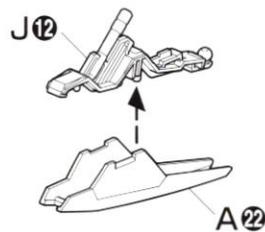
11 (2)



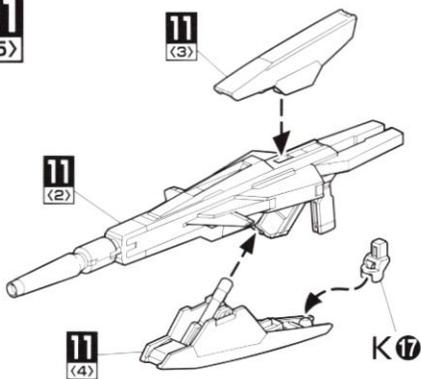
11 (3)



11 (4)

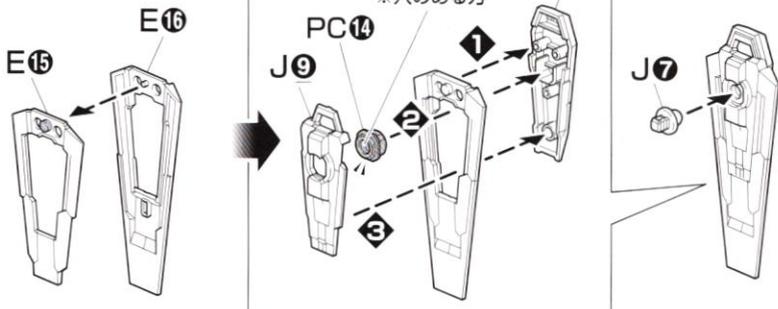


11 (5)



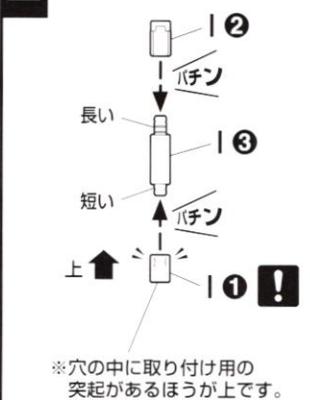
12 (シールドの組立)

SHIELD

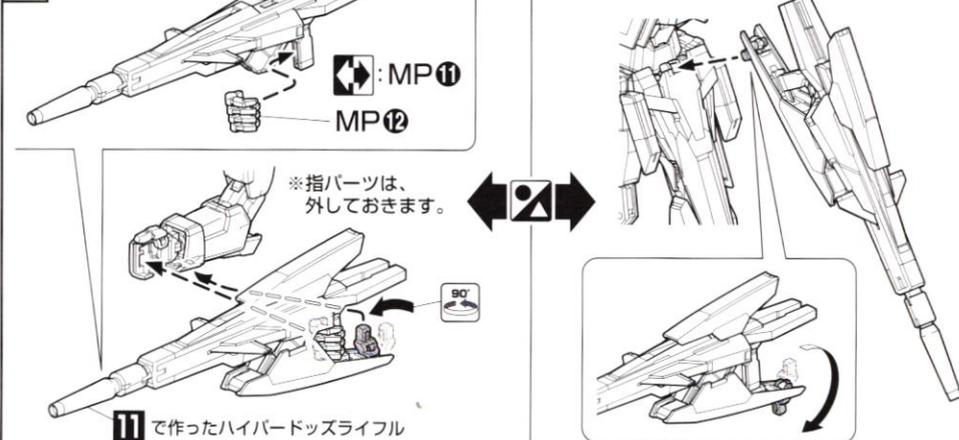


13 (ビームサーベルの組立)

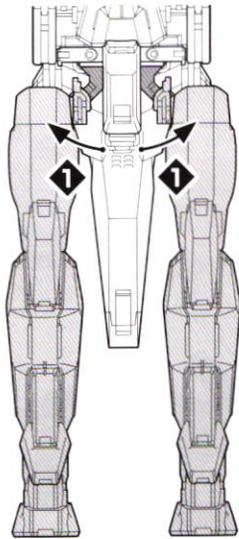
BEAM SABER



14 ※説明のため、一部イラストを省略しています。



4

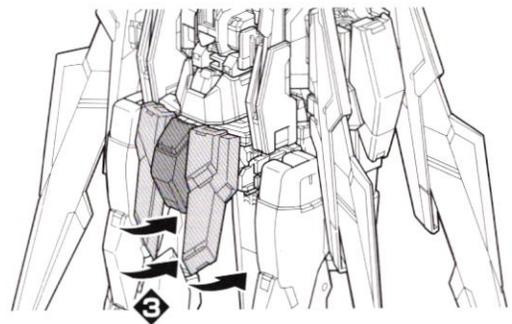


- ① 股関節を引き出します。
② 股関節とサイドアーマーを接続します(両側)。



※説明のため、一部イラストを省略しています。

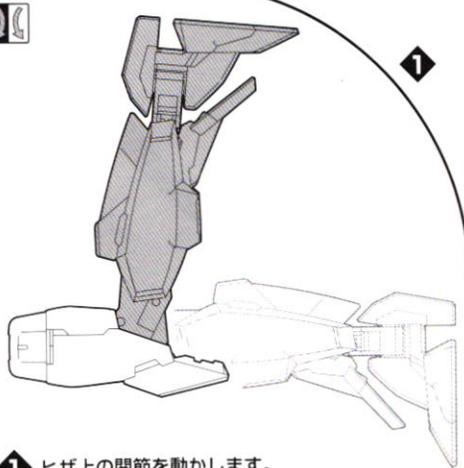
〈完成図〉



- ③ 腰部前面とフロントスカートを図のように動かします。

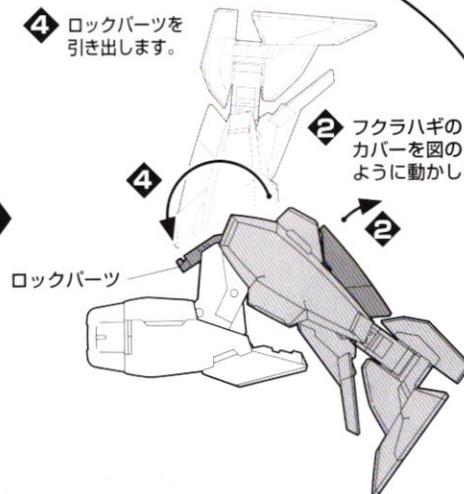
5

1



- ① ヒザ上の関節を動かします。

- ④ ロックパーツを引き出します。



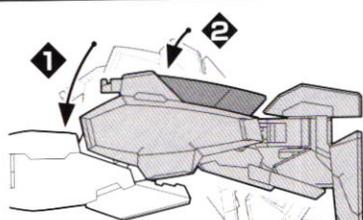
- ③ ヒザ下の関節を図のように動かします。

- ② フクラハギのカバーを図のように動かします。

ロックパーツ

6

1



- ① ヒザ関節を図のようにたたみます。
② フクラハギのカバーを閉じます。



※左腕のみ動かします。

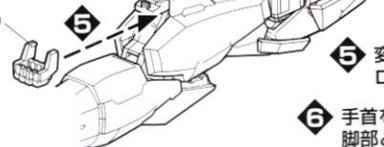
※手首は図の向きにします。

- ④ 指パーツを取り外します。



※親指を図のように動かします。

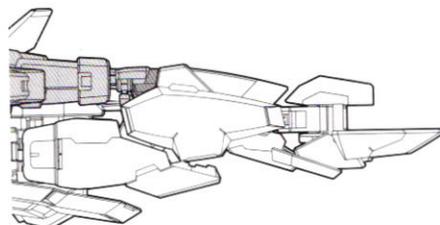
G 26



- ⑤ 変形用指パーツ (G 26) をロックパーツに取り付けます。

- ⑥ 手首を脚部の図の位置に取り付け、脚部と腕部をロックします。

〈完成図〉



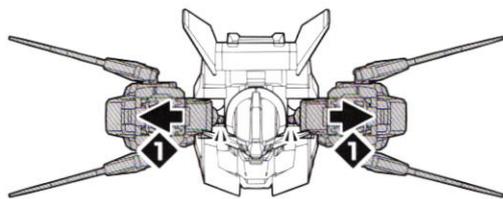
- ③ 各部をたたみます。

※組立図中の記号説明

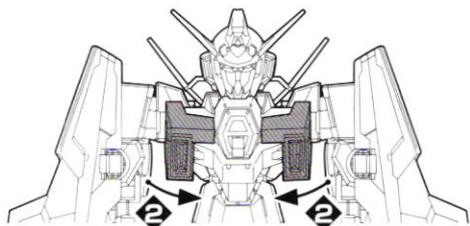
両側を同じように動かす

2

〈上から見た図〉



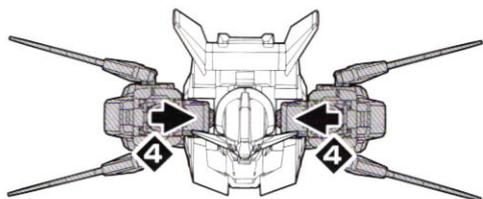
① 肩部の関節を引き出します。



② 胸部を図の位置にします。



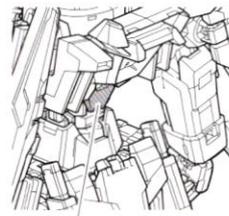
③ 胸部を上スライドさせます。



④ 肩部の関節を押し込みます。

3

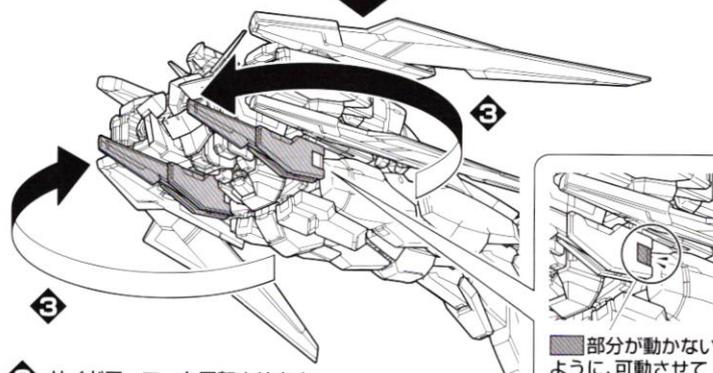
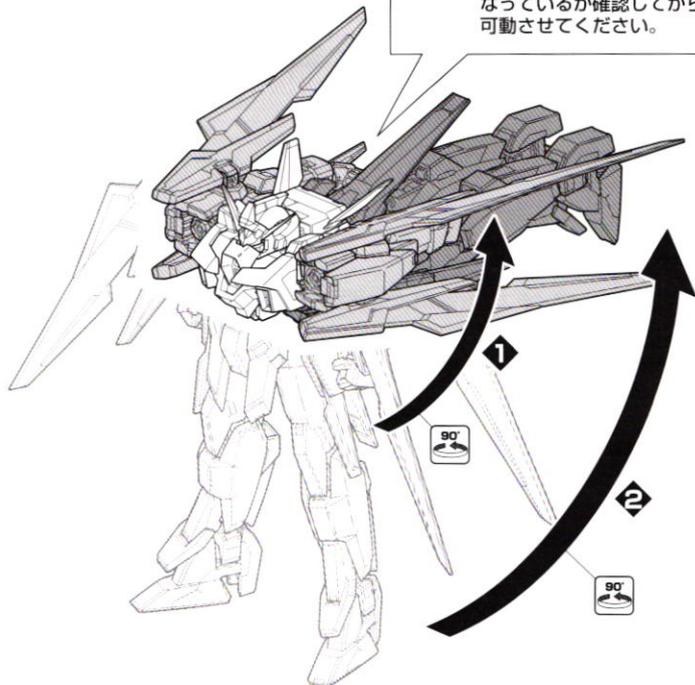
〈背面〉



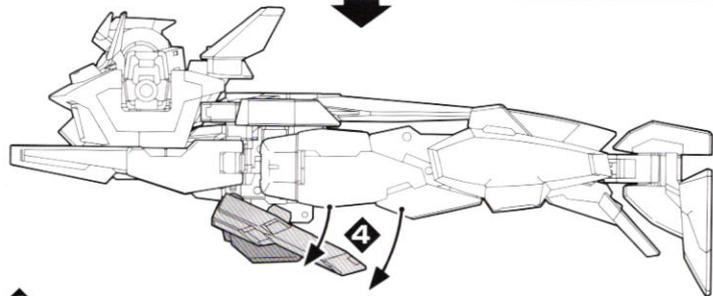
■部分が図の位置になっているか確認してから、可動させてください。

① 腕部を後ろに90度動かします。

② 腰部の関節を後ろに90度動かします。



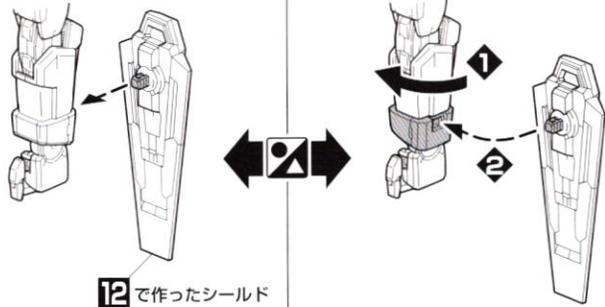
③ サイドアーマーを回転させます。



④ 腰部前面とフロントスカートを図のように動かします。

※説明のため、一部イラストを省略しています。

14
(2)



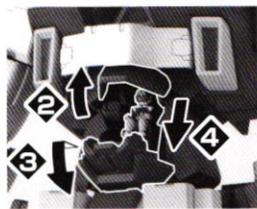
12で作ったシールド

14
(4)

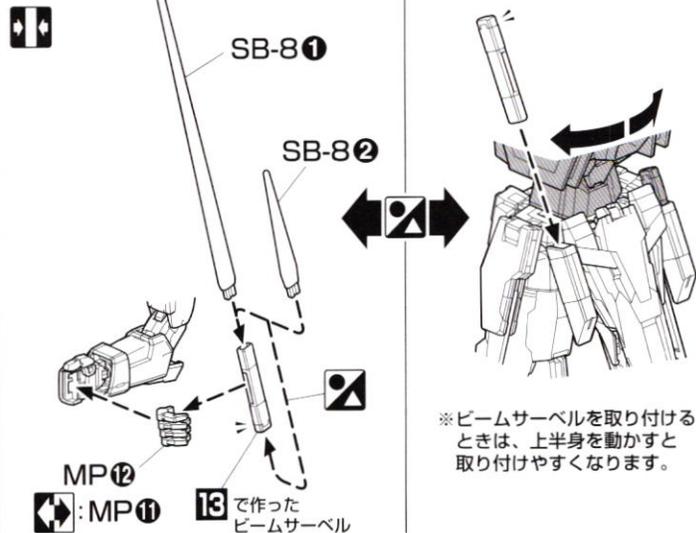
〈コックピットハッチの開き方〉



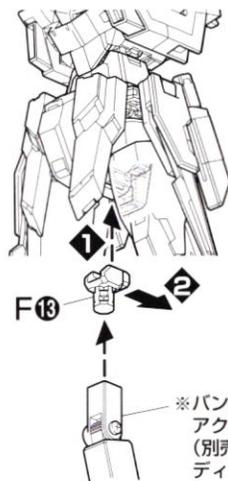
※画像の完成品は塗装してあります。



14
(3)



※ビームサーベルを取り付けるときは、上半身を動かすと取り付けやすくなります。



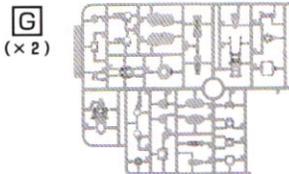
※バンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用してディスプレイできます。

TRANSFORMATION SYSTEM

※キットの変形パターンは、設定とは異なります。



〔変形〕で使用するパーツ



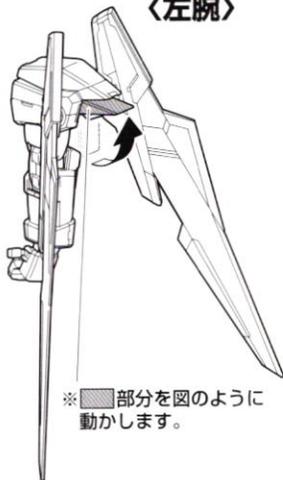
1

※ライフル、シールドは取り外しておきます。

1

(右腕も同様に動かします)

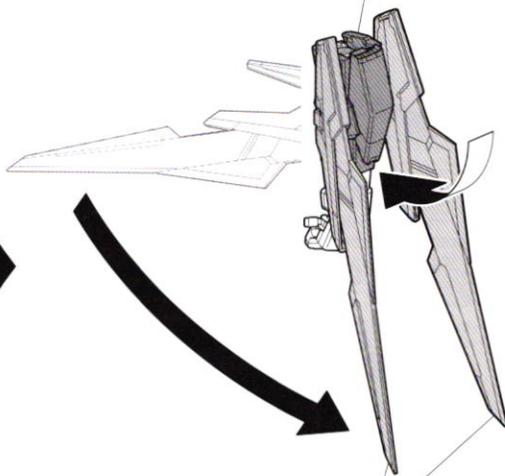
〈左腕〉



※説明のため、一部イラストを省略しています。

1

肩アーマーを動かします。



2

各ウイングを図のように動かします。

※組立図中の記号説明

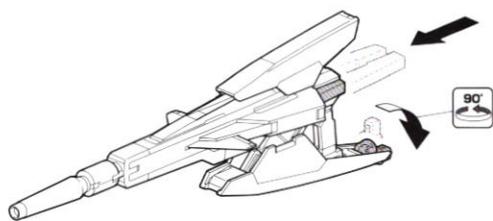
どちらかを選んで取り付ける

反対側に取り付けるパーツ

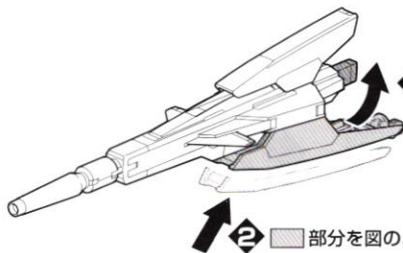
両側を同じように動かす

両側に同じパーツを取り付ける

7



※各部を図のように動かします。



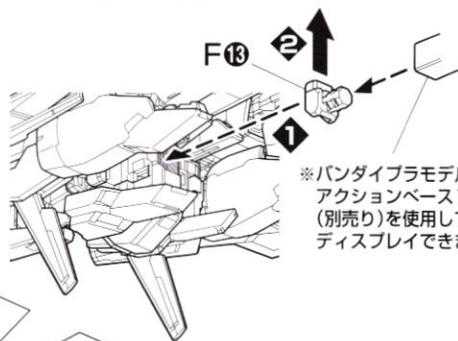
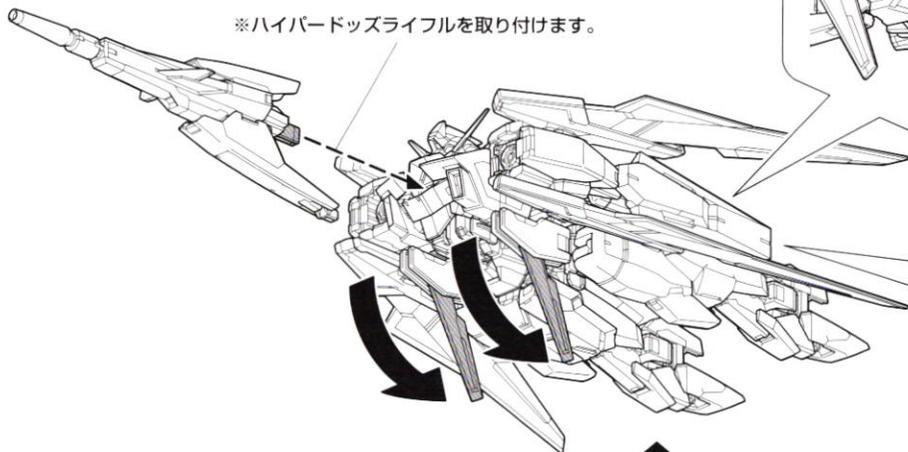
① グリップをたたみます。

② 部分を図のように動かします。

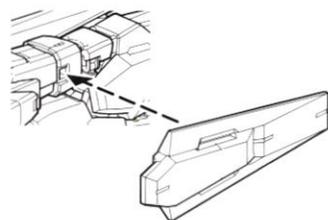
8

〈飛行形態〉

※ハイバードズライフルを取り付けます。



※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用してディスプレイできます。

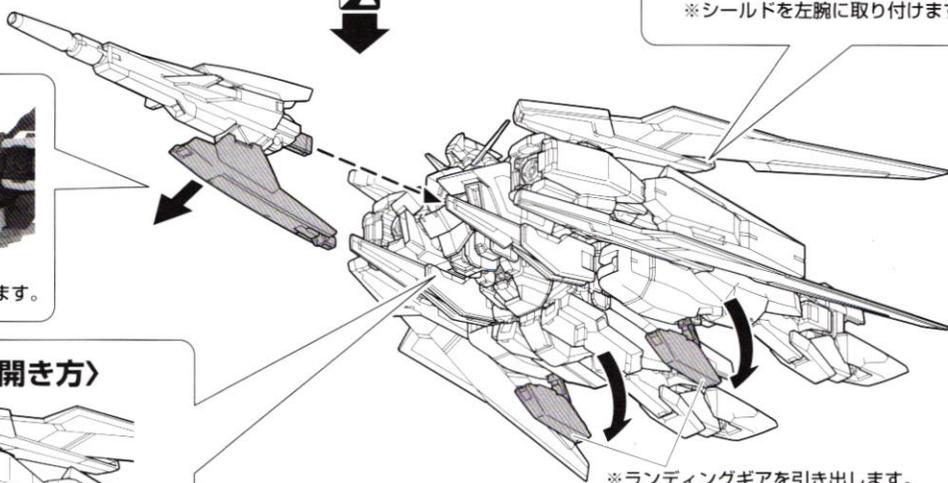


※シールドを左腕に取り付けます。

〈駐機状態〉



※画像を参照して、伸ばします。



※ランディングギアを引き出します。

〈コックピットの開き方〉



※画像の完成品は塗装してあります。

※平らなところに飾ってください。



Seal

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは○に数字
ガンダムデカールは◇に数字で表記してあります。

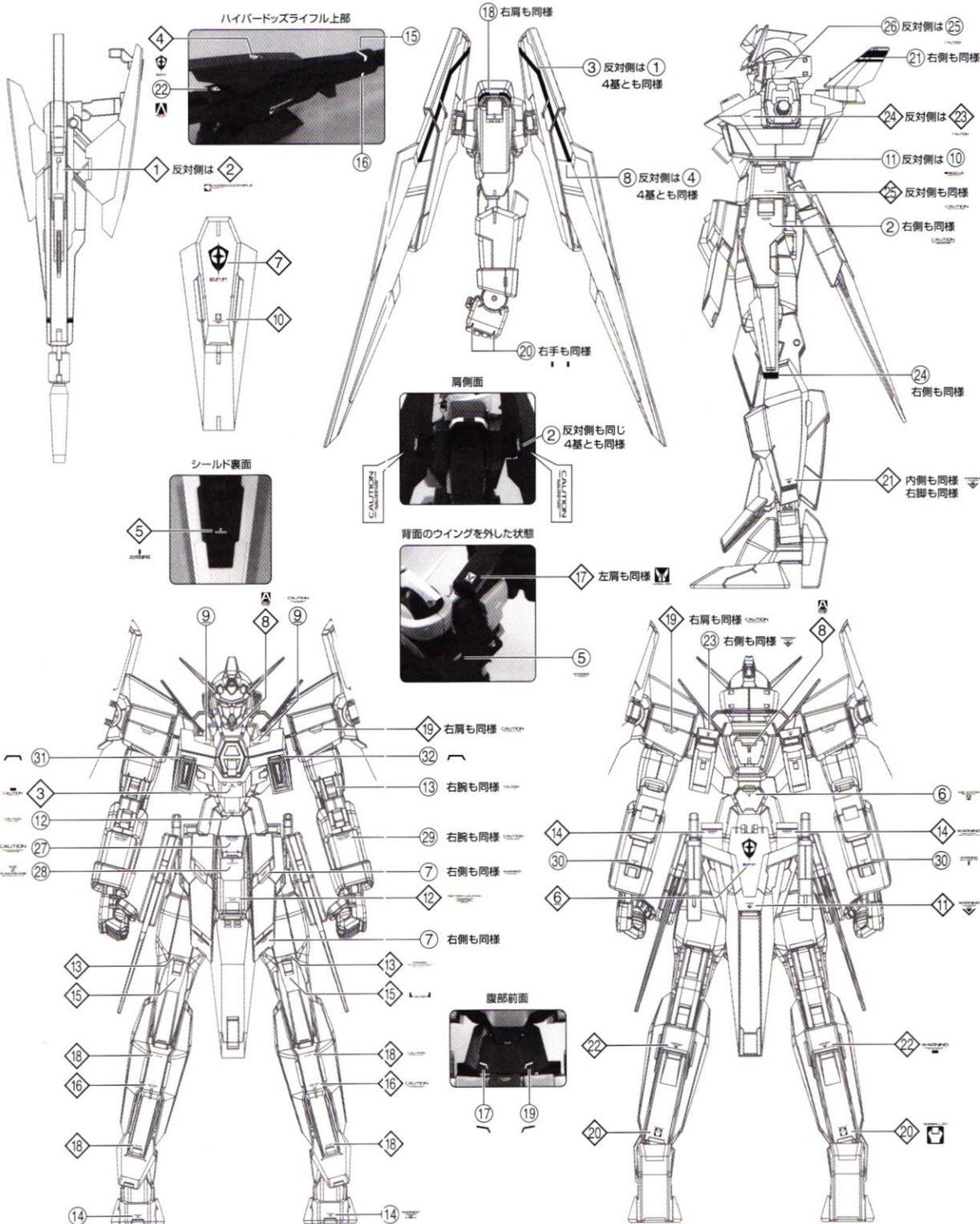
【例】①・・・マーキングシール ◇・・・ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】

※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもです。
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。



©コトブキ
MG
ガンダムAGE-2
ノーマル
マスターグレード



GUNDAM AGE

AGE-2
「ガンダムAGE-2 ノーマル」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM AGE-2
NORMAL

◀・・・キャンペーンを実施する場合があります。応募する際に使用するものであってください。